

第39回 倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会

KURASHIKI ORCHESTRA



2025 3.20 木・祝 開場 14:00 開演 15:00
倉敷市民会館ホール

主催：倉敷市 / 倉敷市文化振興財団 共催：倉敷市教育委員会
協賛：公益財団法人JFE21世紀財団 後援：岡山県 / 岡山県教育委員会

ご挨拶 Greeting



倉敷市長
伊東 香織

第39回倉敷音楽祭「倉敷管弦楽団演奏会」の開催にあたり、ごあいさつ申し上げます。

倉敷の街に春の訪れを告げる「倉敷音楽祭」は、昭和62年の開催以来、音楽が本市の個性ある文化としてさらに根付くことを願い、多くの皆様に支えられてまいりました。

倉敷管弦楽団におかれましては、第2回倉敷音楽祭よりご出演いただき、本市の音楽文化の発展に多大なご貢献を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

今回の演奏会では、第1部で歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲をはじめとするクラシックの名曲を、そして第2部では倉敷児童合唱団と共に「サウンド・オブ・ミュージック」より13曲をお届けいたします。家族の絆や自由の大切さを感じる、心温まるステージとなることでしょう。

倉敷音楽祭に響き渡る倉敷管弦楽団の豊かで躍動感あふれる演奏と、倉敷児童合唱団の子どもたちの元気で純粋な歌声から、大きなエネルギーを感じていただけることと思います。本日の演奏会が皆様にとって素晴らしいひとときとなりますようお願いしております。どうぞ最後まで存分にお楽しみください。



倉敷管弦楽団 団長
菊池 東

本日は第39回倉敷音楽祭「倉敷管弦楽団演奏会」にご来場いただき、誠に有難うございます。

昨年倉敷管弦楽団は創立50周年を迎え、いろいろな催しを企画・開催してきました。今年から又新たな一歩を踏み出そうと考えていますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今回の音楽祭はお子様から大人まで、楽しんで頂ける内容を企画しました。前半はオーケストラを初めて聞く人にも、解りやすく、又オーケストラの迫力を存分に楽しんで頂けるよう、クラシックの名曲3曲を演奏いたします。

後半は、倉敷児童合唱団を交えてミュージカル不朽の名作「サウンド・オブ・ミュージック」を演奏します。いまから60年も前に映画化され、大ヒットしたミュージカルですが、今でも歌い継がれている名曲の数々を親子揃って楽しんで聞いて頂ければ幸いです。

プログラム Program

第一部

フンパーディンク

歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲

ムソルグスキー

交響詩「禿山の一夜」

ボロディン

歌劇「イーゴリ公」より“ポロヴェツ人の踊り”(だったん人の踊り)

指揮:菊池 東

第二部

作曲 R.ロジャース／作詞 O.ハーマスタイン2世／編曲 佐藤正俊

サウンド・オブ・ミュージック

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 序曲 | 2 サウンド・オブ・ミュージック |
| 3 アレルヤ | 4 マリア |
| 5 朝の讃美歌 | 6 自信を持って |
| 7 私のお気に入り | 8 ドレミの歌 |
| 9 ひとりぼっちの羊飼 | 10 さようなら、ごきげんよう |
| 11 もうすぐ17歳 | 12 エーデルワイス |
| 13 すべての山に登れ | |

マリア:頼経 遥
合唱:倉敷児童合唱団
指揮:佐藤正俊

トラップ大佐:平尾嘉克
合唱指揮:河合重人

プロフィール Profile



第一部指揮 菊池 東 *Tou Kikuchi*

広島大学工学部醗酵工学科卒業。在学中、広島大学室内合奏団の指揮者としてクラブ活動続ける傍ら、広島市民交響楽団(現広島交響楽団)の団員としてオーケストラ活動を始める。卒業後、東京都民交響楽団に入団しサブコンサートマスターを経験し'73年帰岡。帰岡後、倉敷にもオーケストラをという要望にこたえ'74年倉敷室内管弦楽団(現倉敷管弦楽団)を設立。以来、50年にわたり同楽団の常任指揮者として、交響曲・管弦楽曲・協奏曲を中心に、バロック音楽から映画音楽・ミュージカル・オペラと幅広いレパートリーをもって各地で演奏会を開催してきた。'99年より倉敷音楽協会会長を務め、児童音楽コンクールを開催し、倉敷を中心として児童の音楽レベルの向上に寄与している。'06年秋には長年の文化活動が認められ倉敷市文化章を受章している。現在、倉敷管弦楽団名誉指揮者として後進の育成を視野に入れ活動が続けている。



第二部指揮 佐藤 正俊 *Masatoshi Sato*

金光学園中学高等学校卒業後、国立(くにたち)音楽大学器楽科トロンボーン専攻に進学。大学卒業後、金光学園中学高等学校に音楽非常勤講師として3年間、1976年からは教諭、管理職として2020年3月まで勤務。同年4月から非常勤特別参与、わかばプロジェクト代表として現在に至る。

1973年から2011年3月までの38年間、同校音楽部吹奏楽団の顧問を務め、この間、定期演奏会の創設をはじめ、地域や連盟行事への参加、施設や病院等訪問演奏など校内外で年間30回を超える演奏活動を行う。また、中国、韓国、オーストラリアなど海外演奏訪問を6回実施。1999～2001年にかけて、全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜、全日本高等学校選抜吹奏楽大会(浜松)に選抜され出場。金光町音楽祭、浅口音楽フェスティバルの創設に係わる。1974年から、金光教の音楽活動に関わり現在に至る。



倉敷児童合唱団代表・指揮 河合 重人 *Shigeto Kawai*

指揮法を杉並児童合唱団故志水隆氏に師事。杉並会議(全国児童合唱指導者の会)に所属。毎年夏にはツアーに出て、全国各地の合唱団とジョイントコンサートを行っている。また、施設等でのボランティアコンサートをしたり、地域イベントにも積極的に参加したりしている。

子どもがもつ本来の歌声を大切に、「明るい歌声・夢のある楽しいステージ」をモットーに、童謡からクラシック、ポピュラー、ミュージカルまで幅広いジャンルをレパートリーにしている。児童合唱団の型にはまらず、常に新しいステージパフォーマンスを展開している。



マリア(独唱) 頼経 遥 *Karuka Yoritsune*

岡山県出身。東京学芸大学在学中よりオペラやミュージカルの舞台を踏む。同大学院修了、教育学修士号取得。関東最大手テーマパークショーメインシンガー・アクターを務める他、USJ、新国立劇場オペラ「カルメン」「トゥーランドット」、舞台「ペルソナ3」シリーズ、「王室教師ハイネ The Musical II」などに出演。2018年よりアンサンブル・コノハに加入し、1stアルバム「ただいま」(表題曲 作詞・松井五郎、作曲・森山良子)、日本野球機構オフィシャルソング「Dream Park ～野球場へようこ～」を発売。また、大手芸能事務所でヴォーカル講師を務め、人気作品メインキャスト合格者を輩出する。金光学園中学・高等学校卒業生。倉敷児童合唱団第4期生。

第一部

幻想の世界へ誘う クラシック名曲集

歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲

フンパーディンク(1854-1921)

『ヘンゼルとグレーテル』(Hänsel und Gretel)は、ドイツの作曲家エンゲルベルト・フンパーディンクが作曲した全3幕のオペラです。冒頭のホルンによる美しいコラールが曲全体に散りばめられ、静かで神秘的な森の雰囲気を醸し出しています。4拍子の厳かな序奏に続き、2人の子供がワクワクしながら森の中を歩き、まるで宝探しをするような展開へとつながっていきます。

原作は有名なグリム童話『ヘンゼルとグレーテル』で、台本は作曲者の妹アーデルハイト・ヴェッテが手がけました。偶然にも、題材と同じ兄妹のコンビによって生み出された作品です。本作はフンパーディンクの代表作であり、ドイツ・オペラを代表する名作の一つとされています。

＜ストーリー＞

貧しいホウキ職人の夫婦には、ヘンゼルとグレーテルという2人の子供がいました。ある日、留守番をしていた兄妹は、母親に言いつけられた仕事に飽きて遊び始めます。そこへ母ゲルトルートが帰宅し、怒った勢いで子供たちを森へイチゴを摘みに

行かせます。

その後、父ベーターが帰宅し、子供たちが森へ行ったと聞かされます。彼は、森には「お菓子の魔女」が住んでおり、子供を捕まえて食べてしまうという恐ろしい話を語り、夫妻は慌てて森へ捜しに向かいます。

一方、兄妹は森の奥で道に迷い、夜が訪れます。眠ってしまった2人が目を覚ますと、目の前には魔法で作られたお菓子の家が現れていました。家の中から出てきた魔女は、2人を捕まえ食べようとします。しかし、兄妹は機転を利かせ、逆に魔女を退治することに成功します。すると、魔法によって閉じ込められていた他の子供たちも解放され、兄妹は無事に両親と再会を果たします。

(ヴァイオリン 正吉豊久)

楽器編成
フルート2、ピッコロ、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、
トランペット2、トロンボーン3、テューバ、ティンパニ、シンバル、タンバリン、
トライアングル、ハープ、弦五部

交響詩「禿山の一夜」

ムソルグスキー(1839-1881)

現在一般的に知られている「禿山の一夜」は、ムソルグスキーが「禿山の聖ヨハネ祭の夜」として作曲したものの、発表されず、彼の死後、残された譜面を見てリムスキー＝コルサコフが改変したもので、本日演奏するのもリムスキー＝コルサコフによる改訂版です。この曲は、ロシアの伝説や民間信仰をもとに作曲されており、魔物や魔王たちが巻き起こす一夜の騒乱が音楽で表現されています。

物語の舞台は、禿山と呼ばれる、悪霊や魔物たちが集まるとされる呪われた場所です。

①夜になって霧が立ち込め、不気味な気配が漂います。悪霊や魔物たちが山中のあちこちから這い出し、奇妙な笑い声をあげながら集まってきました。

②やがて、魔王【チェルノボーグ】が降臨します。チェルノボーグはスラヴ神話に登場する闇と悪の神で、全ての魔物たちを従

メロディ①:地下から湧き上がる魔物たちの不気味な叫び声



メロディ②:魔王と魔物たちの登場



メロディ③:魔物たちのダンス

このテーマは少しずつ形を変えて何度も演奏され、宴の盛り上がりを表しています。



える存在です。

③彼の降臨を機に、集まった悪霊や魔物たちは狂乱の宴を始めます。音楽は激しさを増し、魔王を讃える声とともに宴は最高潮に達します。魔物たちは踊り狂い、火の中で舞い、禿山全体が狂気の渦に飲み込まれます。

④しかし、やがて遠くから教会の鐘が鳴り響きます。教会の鐘の音は神聖な力を象徴し、夜明けが近いことを知らせます。鐘の音が広がるにつれて、魔物たちは慌てて散り散りになり、チェルノボーグも姿を消します。

⑤夜の狂乱は終わりを迎え、山には静けさとともに朝の光が差し込むのです。

(ヴィオラ 片山佳央理)

楽器編成

フルート2、ピッコロ、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、
トランペット2、トロンボーン3、テューバ、ティンパニ、バスドラム、シンバル、
サスペンドシンバル、タムタム、チャイム(カンパネリ)、ハーブ、弦五部

宴が大いに盛り上がってきた頃、ファンファーレが鳴り響き、魔物たちが移動を始めます。忍び足から始まり、次第に大移動になります。その後、今まで登場したメロディが混ざり合うことで宴が大いに盛り上がる様子が表現されます。



メロディ④：教会の鐘の音とともに夜が明け、魔物たちは退散します。



メロディ⑤：魔物たちが退散した後の山には静けさとともに朝の光が差し込むのです。



楽譜出典：St.Peterburg:W.Bessel&Co.,1886,Plate 1539.

歌劇「イーゴリ公」より“ポロヴェツ人の踊り“(だったん人の踊り)

ボロディン(1833-1887)

「ポロヴェツ人の踊り」は、ロシアの作曲家アレクサンドル・ボロディンが手掛けたオペラ《イーゴリ公》の中で最も有名な楽曲の一つで、民族的なリズムや独特の旋律が印象的な作品です。オペラでは合唱が伴いますが、管弦楽や吹奏楽アレンジでもよく演奏される非常に人気の高い楽曲です。

オペラ《イーゴリ公》は、12世紀の叙事詩「イーゴリ遠征物語」に基づき、キエフ大公イーゴリが遊牧民族ポロヴェツ人(だったん人)との戦いに敗れ捕虜となり、やがて脱走して自国に帰還する姿を描いた壮大な物語です。

ボロディンが急逝したため、弟子のリムスキー=コルサコフとグラズノフが遺稿を基に補筆して完成させました。「ポロヴェツ人の踊り」は、オペラ第二幕の序曲として使用される曲です。

イーゴリは捕虜となりますが、ポロヴェツ人の指導者コンチャークは、イーゴリの武人としての勇気を認め、歓迎として盛大な宴を催します。その余興として、ポロヴェツ人の若者たちと娘たちが披露するのが本楽曲です。

本楽曲の魅力は、異国的な旋律とリズムの躍動感、壮大な展開にあります。娘たちの望郷の想いを表現した繊細な旋律から、コンチャークの偉大さを讃える力強い旋律に移り変わり、クライマックスへと向かいます。テンポやダイナミクスの巧妙な変化が生むドラマチックな展開や、異国の舞踊を彷彿とさせるリズム感、終盤の圧倒的な迫力をお楽しみください。

<豆知識>

なぜ「ポロヴェツ人」を「だったん人」と訳したのか？

「ポロヴェツ人(Polovtsy)」は、11～13世紀にかけて南ロシアやウクライナの草原地帯に住んでいた遊牧民族**キプチャク(クマン)**のロシア語での呼称です。

一方、日本語で「だったん人」と呼ばれるのは、かつてヨーロッパや中国で彼らが「タートル人」や「韃靼(だったん)」と混同されていた歴史に由来します。

特に明治時代、日本では「韃靼」という言葉がモンゴル系遊牧民全般を指すものとして広まり、そのためポロヴェツ人もその一部として考えられていました。結果として、《イーゴリ公》のこの楽曲は「だったん人の踊り」と訳されるようになったのです。

しかし、現代では「ポロヴェツ人」は「タートル人(モンゴル系)」とは異なるトルコ系民族であることが判明しており、正確には「ポロヴェツ人の踊り」と表記されることが増えています。それでも、歴史的な名残として「だったん人の踊り」という訳語は現在でも使われており、どちらの呼び方も見られます。

(ホルン 岡田璃生)

楽器編成

フルート3(第3奏者はピッコロ持ち替え)、オーボエ2、イングリッシュホルン、
クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン3、テューバ、
ティンパニ、トライアングル、シンバル、スネアドラム、バスドラム、タンバリン、
グロッケンシュピール、ハーブ、弦五部



物語の舞台は1938年のオーストリア、ザルツブルク。

修道院で見習い修道女として暮らすマリアは、自由奔放な性格のため修道生活に馴染めず、修道院長の勧めでトラップ家の家庭教師になります。トラップ家の主人、ゲオルク・フォン・トラップ大佐は、妻を亡くして以来、厳格な規律のもとで7人の子どもたちを育てていました。マリアはそんな家の空気を変え、音楽を通して子どもたちとの絆を深めていきます。

最初は反発していた子どもたちも、明るく優しいマリアに次第に心を開き、歌う楽しさを覚えていきます。やがて大佐もマリアの影響を受け、閉ざしていた心を解きほぐしていきます。音楽を愛した彼は、かつてのように子どもたちと共に歌う喜びを取り戻し、次第にマリアへの想いも芽生えていきます。しかし、大佐にはすでに婚約者であるエルザ男爵夫人がいたため、二人の関係は複雑なものとなります。

そんな中、オーストリアはナチス・ドイツの支配下に置かれ、大佐はドイツ海軍への入隊を強要されます。祖国への忠誠を貫きたい彼は、苦悩の中で決断を迫られます。一方、マリアもまた、大佐への恋心に気づき、一度修道院へ戻ります。しかし、修道院長に「自分の生きる道を見つけなさい」と助言され、再びトラップ家へ戻ります。そして大佐もエルザとの婚約を解消し、マリアと結婚します。

しかし、幸せな結婚式の直後、ナチスの支配はますます強まり、大佐に召集令状が届きます。彼は家族とともに祖国を脱出する決意を固めます。音楽祭に出演するという名目で外出し、演奏後にこっそり逃げる計画を立てますが、ナチスはすでに彼の動きを察知していました。修道院に身を隠したトラップ一家は、修道女たちの機転によって追っ手をかわし、アルプスを越えて自由の地スイスへと向かいます。

家族の愛と音楽の力が逆境を乗り越えたこの物語は、明るく心温まるミュージカルナンバーとともに、自由と希望の尊さを伝えています。

映画『サウンド・オブ・ミュージック』は1965年に封切られ、世界中で愛され続けています。今年(2025年)で公開から60年を迎え、その普遍的な魅力が改めて注目されています。

楽器編成

フルート3(第3奏者はピッコロ持ち替え)、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン3、テューバ、
ティンパニ、バスドラム、シンバル、スネアドラム、シロフォン、グロッケンシュピール、チャイム、ハーブ、弦五部

ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」

リチャード・ロジャース (Richard Rodgers) (1902-1979)
 オスカー・ハマースタイン2世 (Oscar Hammerstein II) (1895-1960)

1 序曲

物語の幕開けを飾るインストゥルメンタルの楽曲です。映画版では壮大なアルプスの景色とともに流れ、観客を一気に物語の世界へ引き込みます。ミュージカル版でも、作品全体のテーマとなる旋律が次々と登場し、期待感を高める役割を果たしています。

2 サウンド・オブ・ミュージック

マリアが美しいアルプスの山々の中で歌う象徴的な楽曲です。彼女の自由な精神と音楽への深い愛情が表現されています。タイトルにもなっているこの曲は、作品のテーマを象徴し、希望と喜びに満ちた旋律が印象的です。

3 アレルヤ

修道院での宗教的な雰囲気を強調する厳かな聖歌です。修道女たちが神への祈りを捧げる場面で歌われます。マリアの天真爛漫な性格と修道院の厳格な雰囲気との対比を際立たせる役割も担っています。

4 マリア

修道女たちがマリアについて話し合うユーモラスな楽曲です。彼女の破天荒な性格を「どうしたら彼女を手はずけられる?」と歌詞に込めながらも、どこか憎めない魅力を感じさせます。マリアの自由奔放さをコミカルに描いた曲となっています。

5 朝の讃美歌

修道院での朝の祈りのシーンで歌われる厳かな合唱曲です。神聖な雰囲気を演出し、修道院生活の厳格な規律と精神性を観客に伝えます。

6 自信を持って

マリアがトラップ家に向かう途中で歌う曲です。家庭教師という新しい環境に不安を抱きながらも、「自信を持って進めば大丈夫」と自分を鼓舞します。希望に満ちたメロディーが印象的で、マリアの前向きな性格が表れています。

7 私のお気に入り

雷を怖がる子どもたちを安心させるために、マリアが「私の好きなもの」を列挙して歌います。明るく楽しいメロディーで、不安を吹き飛ばすような温かみがあります。友情や心の豊かさの大切さを伝える曲でもあります。

8 ドレミの歌

音楽を知らない子どもたちに、マリアが音階を教えるための楽曲です。シンプルな歌詞と親しみやすいメロディーが特徴で、作品の中でも特に有名です。音楽の楽しさと教育的な側面が融合しており、子どもたちとマリアの絆が深まる場面でもあります。

9 ひとりぼっちの羊飼い

マリアと子どもたちが、パペット劇を披露しながら歌う楽しい曲です。陽気なメロディーとユーモラスな歌詞が特徴で、子どもたちの成長や、音楽を通じた家族の一体感が感じられるシーンとなっています。

10 さようなら、ごきげんよう

子どもたちがパーティーの場で歌い、客人たちにお別れの挨拶をする曲です。輪唱のような美しいハーモニーが特徴で、礼儀正しくも可愛い子どもたちの姿が微笑ましく描かれています。

11 もうすぐ17歳

長女リーズルと郵便配達員ロルフ（本日は“マリア”）のデュエットです。恋に憧れる少女と、年上ぶる青年のやりとりが微笑ましく描かれています。ロマンティックな雰囲気の中に、若さゆえの無邪気さが表現された楽曲となっています。

12 エーデルワイス

大佐がオーストリアへの愛を込めて歌う名曲です。小さく可憐なエーデルワイスの花を祖国の象徴として描き、美しくも切ないメロディーが印象的です。後半では家族とともに歌い、祖国への愛と別れの決意をにじませる感動的な場面となります。

13 すべての山に登れ

修道院長がマリアに向けて歌う力強い楽曲です。「自分の道を見つけなさい」と人生の指針を示す内容で、マリアが自分の気持ちに正直に生きる勇気を持つきっかけとなります。ラストシーンでも再び流れ、物語のテーマである希望と自由を象徴する曲として締めくくられます。



本日の出演者

倉敷児童合唱団

倉敷管弦楽団

大学生

栗原 小夏
田淵 涼子
森本 夢彩
守谷 結衣

高校2年生

藤原 沙那
村上 みらい
池上 真綸

高校1年生

武田 音花
佐藤 史織
辻 希乃風
吉井 蒼
大内 歩美
広瀬 莉子

中学3年生

山下 萌々子
後藤 実果
岡部 倖歩
成清 千鳥

中学2年生

遊佐 美咲
大倉 遥香
大谷 志歩
馬場 七海
平田 優歌
石丸 紡樹

中学1年生

萬 明香里
成清 志穂
中島 優里
宇郷 寿
後藤 百恵
綱島 あかり
齋藤万由子

小学6年生

大谷 佳歩
遊佐帆乃香
石井舞衣子
小原 咲乃
佐藤万由子
秀島 佳奈
宮本 千鶴
宮崎 凜
大友美己花
仁科 藍
吉川 えみ

小学5年生

塩飽 美聡
堀田 小春
石丸 葵依
山本芽衣子
吉田 裕花
竹内 芽唯
上野 紗良
佐藤 晴香
青森 陽葵
長谷川心音
渡辺 日向子
丸山 美玲

小学4年生

初岡 花純
上山 実夕
高島陽愛乃
川上 詩織
元岡 実優
森分 咲彩
光岡 和奏
岩佐 悠
平田 七帆
赤峰 楓奈
山越 小夏
福岡 千紘
加藤 いちか
石井 杏
丸山 莉純
西平 紗雪
吉本 朱織

小学3年生

山下 華世
三宅 結月
安藤 礼奈
岩崎 琴子
高橋 未悠
菊山 陽菜
橋本 茉依

小学2年生

高島愛彩乃
萬 美里
中井 莉子
脇 碧依
岡田 紗奈
山越 七海
村井 沙奈
平田 美歌
赤峰 菜月
平田 優奈

小学1年生

上山 莉奈
岩佐 碧
白神 颯也
竹内 琴音
大友希々花
光岡 茉優
雲岡 羽南
佐倉 璃音
歳原 彩
西平 琴葉

年長

川上 佳純
倉光 蘭
倉田 心春
藤村 蘭世
藤川紅十禾
三宅 穂香
山本莉衣子

年中

白神 楓音
倉田 希依
三田 立夏
三宅 紗世
横溝 雪乃
村井 怜奈
笠島菜乃華
羽原 悠珠
廣谷 風咲
河相 美南

年少

倉光 結
脇 帆ノ香
山尾 咲菜
橋本 菜歩

幼児

神崎 詩乃
羽原 雅九
生駒 菜奈

コンサートマスター

※ 澤田 しおり

1stヴァイオリン

荒木 加英子
岩瀬 裕子
大西 ちひろ
越宗 宣子
佐藤 真理子
城野 崇彦
新谷 敏子
藤田 真理
正吉 豊久
丸山 博樹
三宅 郁子
森安 鋭子
渡邊 陽子

2ndヴァイオリン

小林 佐知
上原 保美
奥山 晃子
串部 美幸
高谷 麻理子
鳥越 悠斗
中川 雅美
中塚 えりか
野中 麻衣
林 寛子
平松 綾

ヴィオラ

松江 靖子
赤塚 佳代
加來 祥太郎
武本 克己
中谷 理佳子
中塚 祐子
安井 春香
吉田 典子
♪ 金子 剛
♪ 家守 康代

チェロ

松江 雄二
大西 智幸
鎌田 奈那
栗木 由美子
黒田 正典
周藤 典子
辻田 順子
平松 真弓
平松 玲子
松本 圭子
松本 喜紹

コントラバス

糸島 早苗
首藤 恵泉
野山 広正
三宅 七海
本屋敷 勝信

フルート

河村 香織
重松 里奈
月本 裕子

オーボエ

羽井佐浩気
榎尾由利恵
三宅 優美
吉田 容子

クラリネット

福島 恭子
松本美和子
三木 一弘

ファゴット

浅野 絢子
夏目 和歩
ヘンリーレビット

ホルン

宇野 敏生
熊澤 和美
土屋 日奈子
西崎 大修
♪ 太河原千恵

トランペット

原田 宗範
山口 博子
山口 裕美
山口 裕司
山崎 雄大

トロンボーン

※ 宇那木智也
※ 大坪 莉々香
※ 船引 稜太

テューバ

浅野 尚行

打楽器

関 暢子
長谷川 清司
※ 井上 充隆
※ 難波 江理奈
※ 宮内 奈美

ハープ

※ 小原 彩乃

エレキベース

♪ 朝井 裕二

ステージマネージャー

山内 邦穂

◎ 音楽指導 河合千世
◎ 演出・振付 倉光文菜 野田由佳

※…エキストラ ♪…団友 ♪…倉敷児童合唱団団友



